

# 地域経済活性化への取組み

## 地域共創

▶基本テーマ3 | 地域経済成長に挑戦



地域サステナビリティ推進部長

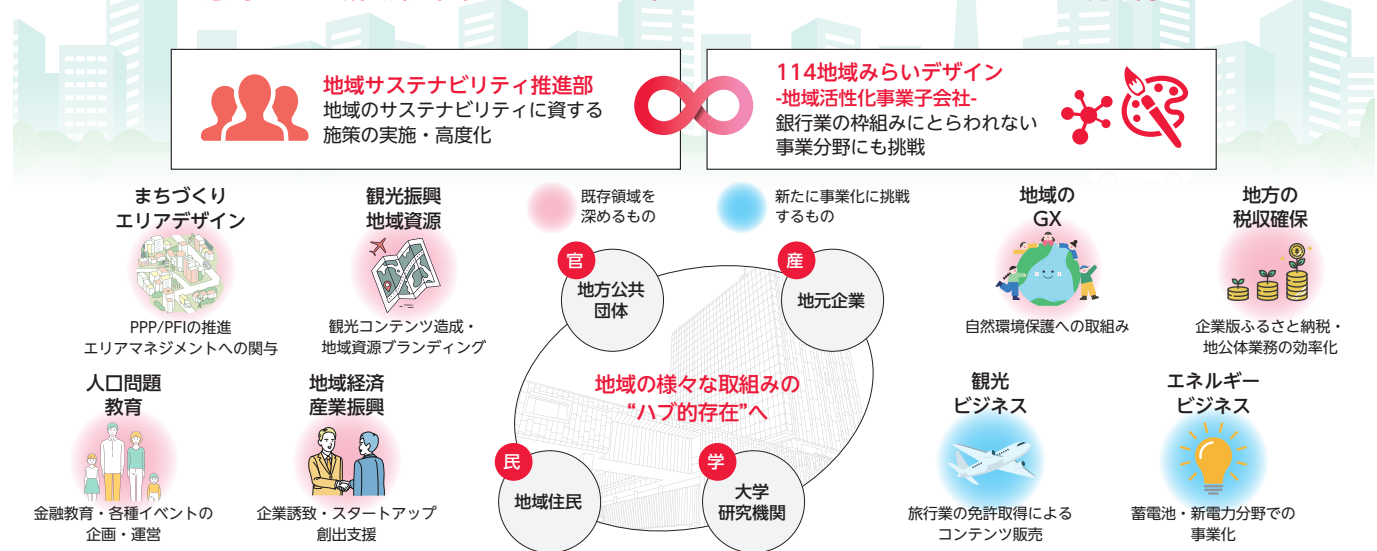
三澤 まき代

人口減少や少子高齢化等の構造的な課題が深刻さを増す中、地域金融機関としての役割は今まで以上に重要であると強く認識しています。当行はこれまで、地方公共団体をはじめとする様々なプレーヤーの方々とともに、地域の課題解決に全力で取り組んできました。その積み重ねこそが、私たちの誇りであり、大きな財産です。2025年4月の地域サステナビリティ推進部の新設と地域活性化事業子会社の設立を機に、銀行業の枠を超えた地域活性化を、地域の皆さまとともに力強く推し進め、地域の未来を切り拓いてまいります。

## 基本方針

地域に根ざす金融機関として、地方創生・地域経済の活性化なくして当行グループのサステナビリティは実現し得ないという認識のもと、地域のネットワークを活かすことで、新たな事業化への挑戦も含めて様々な課題解決に取り組んでまいります。2025年4月に設立した地域活性化事業子会社の機能を最大限に活用し、銀行業の枠を超えて地域の未来を切り拓く取組みを力強く推し進めてまいります。

地方創生・地域経済活性化なくして、百十四グループのサステナビリティは実現し得ない



## 地方創生アンケートによる行政課題の深掘りと連携強化

当行は、地元香川県内の各市町との連携強化を目的に、2021年より「地方創生アンケート」を毎年実施しています。アンケートを通じて各市町固有の課題を丁寧に把握するとともに、担当者との深いディスカッションを重ねることで課題の解像度を高め、最適なソリューションの提供や協働の実現につなげています。

### ◆地方創生アンケート



### ◆主な課題テーマと当行の関与

| テーマ   | 解決の方向性                            |
|-------|-----------------------------------|
| 観光    | DMOや地域商社と連携したインバウンド誘致、高付加価値化      |
| P R   | 店頭のデジタルサイネージ活用や#114baseでの地域製品の企画展 |
| 調査・分析 | アンケートの分析や老朽化した施設の再整備に向けた事業の具体化    |

## 官民連携で地域を持続的な“まち”へ

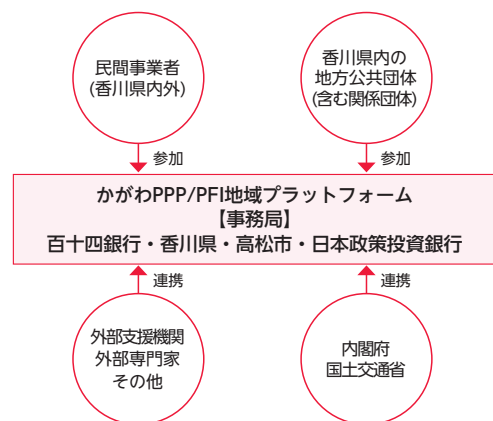
### 事例1 かがわPPP/PFI地域プラットフォームを通じた官民のマッチング

香川県内の官民連携強化を目的に組成したプラットフォームは、内閣府及び国土交通省より「PPP/PFI地域プラットフォーム」の認定を取得しています。

金融機関が事務局を務める全国でも数少ない事例として、取引先ネットワークや官民の調整機能を活かした独自の運営が高く評価され、当行職員が内閣府「PPP/PFI民間実務専門家」及び国土交通省「PPPサポーター」に任命されています。

現在は全国各地での講演等を通じて取組内容を広く発信し、官民連携の促進に貢献しています。

### ◆地域のプラットフォームの機能



### 事例2 地方公共団体がめざす施策の個別支援(香川県土庄町)

道の駅の整備を含む中心市街地の活性化と地域観光の魅力向上を目的に、旧庁舎・旧小学校・中央公民館の3施設をスモールコンセッションによりPPP/PFI事業化する官民連携スキームの調査を実施しました。

|      |                                                                                                          |
|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 業務内容 | <ul style="list-style-type: none"> <li>●基本事項の整理（類似事例調査等）</li> <li>●「事業スキーム」及び「モデルプラン」（案）の作成 等</li> </ul> |
|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|



### 事例3 まちの未来を語るワークショップの実施（香川大学との産学連携の取組み）

香川県高松市サンポート地区に関係する地方公共団体、民間企業などが一堂に会し、香川大学が開発したメタバース技術を活用してまちの将来を語るワークショップを開催しました。

|      |                                                                               |
|------|-------------------------------------------------------------------------------|
| 業務内容 | <ul style="list-style-type: none"> <li>●ワークショップの企画</li> <li>●当日の進行</li> </ul> |
|------|-------------------------------------------------------------------------------|

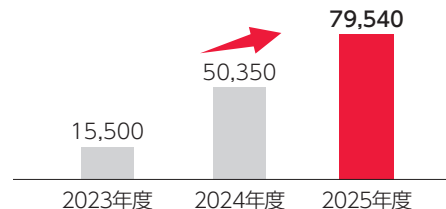


## 地域への資金流入を創出

### 企業版ふるさと納税

香川県内の各自治体と契約を締結し、地方公共団体の新たな事業推進のための財源確保や、域外の事業者による地方創生プロジェクトを通じたSDGs達成への貢献機会の創出に寄与しています。

### ◆寄付額の累計 (千円)



## 地域の魅力向上を応援

### 県産品応援プロジェクト

香川県の知られざる県産品の普及拡大を目的とした「知られざる県産品地元認知度UP！応援プロジェクト」第2弾を実施しました。県内の関係団体と連携し、東かがわ市の白下糖（しろしたとう）をテーマに、市内飲食店事業者さまのご協力のもと、白下糖を活用した喫茶メニューを提供しました。



チラシ

### 「かがわマラソン2026」を応援

香川県初のフルマラソン大会に、ゴールドスポンサーとして協賛しました。選手・ボランティア・沿道応援団として総勢300名以上の職員が参加し、行員一丸となって歴史的な第1回大会を盛り上げました。



集合写真

## 地域経済活性化への取組み

### 法人戦略

▶基本テーマ3 | 地域経済成長に挑戦



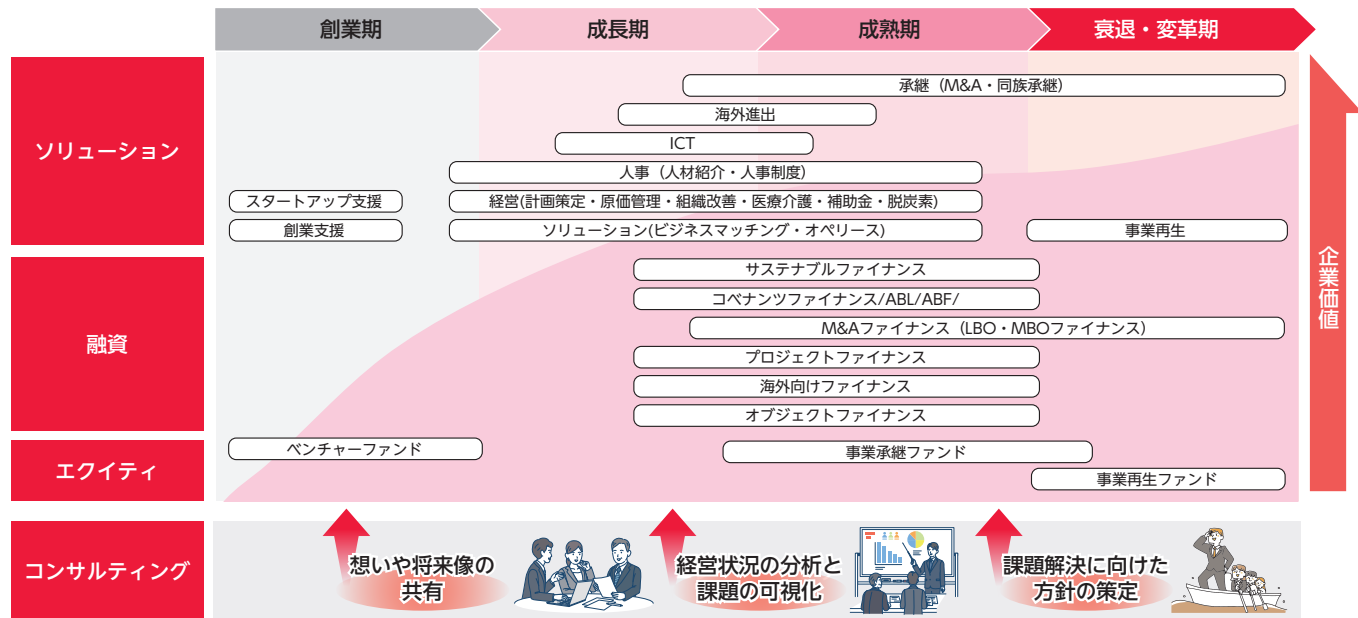
営業戦略部長

川原 章佳

当行はこれまで、事業性評価を通じてお客さまの経営課題に真正面から向き合い、ともに汗をかきながら解決の道を切り拓いてきました。この深いリレーションこそ、当行が誇る最大の強みです。金利上昇や物価高騰など、地域の中小企業を取り巻く環境がかつてないほど大きく変化する今こそ、その強みを存分に発揮できる好機と捉えています。お客さまの声に耳を傾け、課題に寄り添い、単なる資金提供者の枠を超えた真の経営パートナーとして、地域の皆さまとともに成長していく。その覚悟を胸に、力強く前進してまいります。

### 基本方針

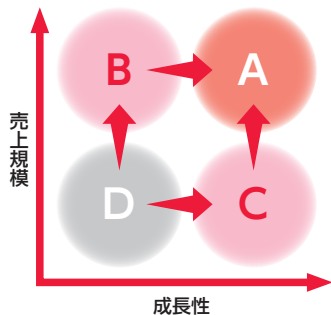
事業者の成長フェーズに応じた幅広い商品・サービスを取り揃えています。コンサルティングを通じた事業性評価を起点に取引先の本質的な課題を的確に見極め、最適なソリューションを提供することで、取引先の成長と当行自身の収益機会の創出を同時に実現してまいります。



### セグメント別の営業展開

売上規模や成長性に基づき取引先をセグメント分けし、セグメントごとの営業方針を明確にすることで、効率的な営業活動を推進しています。取引先のニーズや経営課題に寄り添った提案で事業価値の向上を支援するとともに、上位セグメントへの引き上げを通じて取引深化・拡大につなげてまいります。

#### ◆規模×成長性によるセグメント



#### ◆セグメント別の営業展開

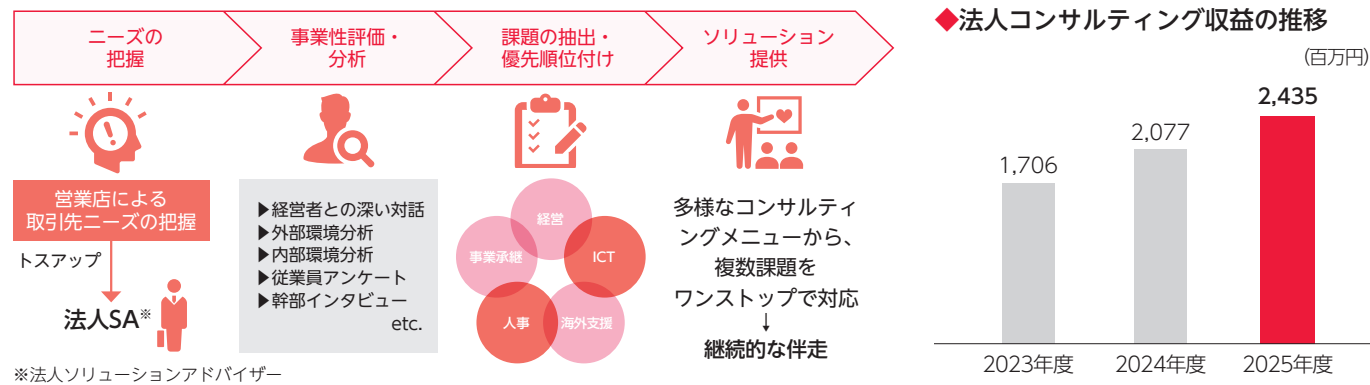
|   | 営業方針                 | めざすセグメント |
|---|----------------------|----------|
| A | 取引深化によるシェア拡大         | Aを維持     |
| B | 課題解決による高成長企業への転換     | B→A      |
| C | 販路開拓や事業機会の創出による売上の拡大 | C→A      |
| D | 事業再生、経営支援            | D→B or C |

### 事業性評価を起点としたコンサルティング態勢

取引先が抱える課題解決に向けて、高度な専門知識とノウハウを持つ「法人SA（ソリューションアドバイザー）」をコンサルティング部に配置しています。

営業店と法人SAが緊密に連携し、事業性評価を起点としたコンサルティング活動を展開しています。取引先との深い対話と丁寧なニーズ把握を通じて、取引先の事業成長を支援するとともに、営業店職員のスキル向上にも寄与する好循環を生み出しています。

こうした取組みが高く評価された結果、法人のお客さま向けコンサルティング収益は堅調に推移しています。

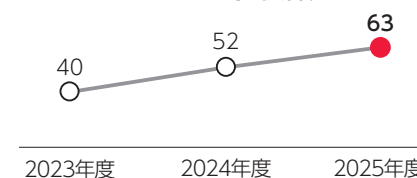


※法人ソリューションアドバイザー

### M&A・事業承継

後継者不足を背景に廃業を検討する中小企業が増加する中、地域の産業と雇用を守るため、M&A・事業承継支援に積極的に取り組んでいます。コンサルティング部内に専門チームを設置し、親族内外への事業承継や自社株移転スキームの構築など、お客さまのニーズに合わせたソリューションをワンストップで提供しています。

#### ◆M&A・事業承継に関するコンサルティング提供件数



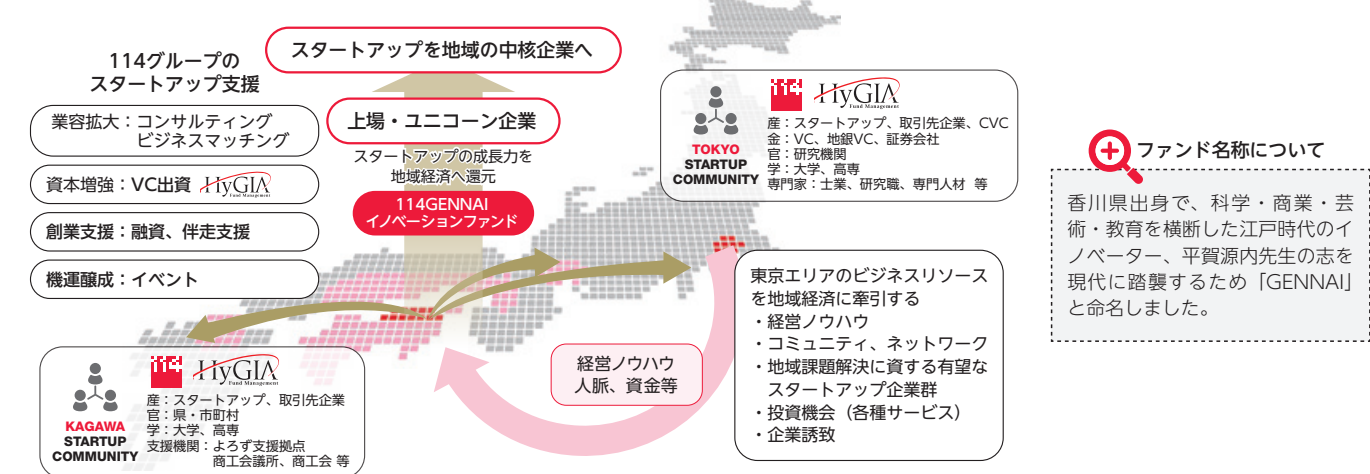
### 高度なファイナンス機能の提供

お客さまや地域の多様化する課題に対し、付加価値の高いファイナンスを提供しています。気候変動対策や地域社会への貢献に資するサステナブルファイナンスの提供、ならびに事業承継・M&Aニーズに対応したLBOファイナンスの提供を通じて、持続可能な地域社会の実現に取り組んでいます。

### スタートアップ支援

地域経済活性化、社会課題解決及び先端技術活用による産業変革を実現することをめざし、2025年10月、投資専門子会社である百十四共創投資(株)は「114GENNAIイノベーションファンド」(総額20億円)を設立しました。

スタートアップ投資を起点に関係各所と連携し「香川スタートアップエコシステム」を構築することで起業を促進し、地域経済の持続的な発展に貢献してまいります。

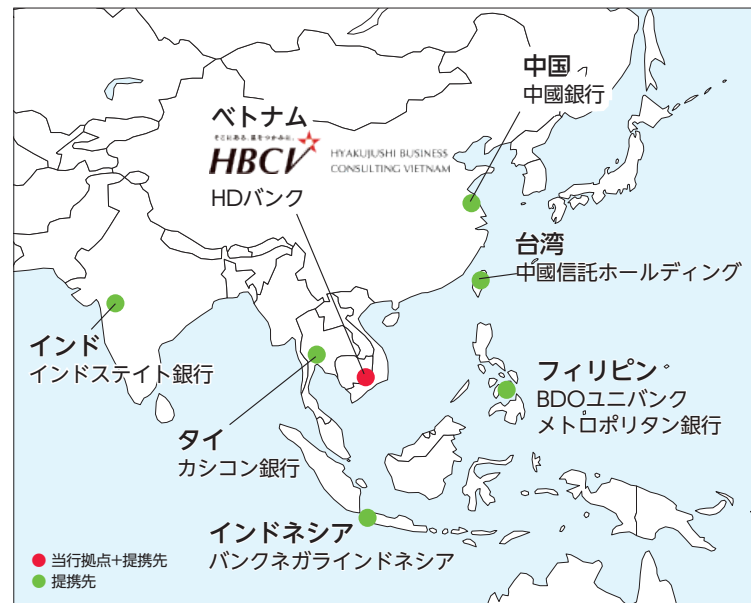


## 地域経済活性化への取り組み

### 海外ビジネス支援

ベトナム・ホーチミン市に拠点を置くコンサルティング現地法人「HYAKUJUSHI BUSINESS CONSULTING VIETNAM LIMITED (HBCV)」は、ベトナム進出を検討するお客さまに対し、ニーズヒアリングから進出・現地での伴走支援まで一貫したサービスを提供しています。

また、コンサルティング部内に「海外進出支援チーム」を配置し、HBCVや海外現地銀行等と連携のうえ、海外情報の提供、現地法人設立、仕入先・販路開拓、外国人材の紹介及び定着支援など、取引先の海外ビジネスを幅広くサポートしています。



### HBCVが「優秀FDI企業2025\*」 トップ20に選出！

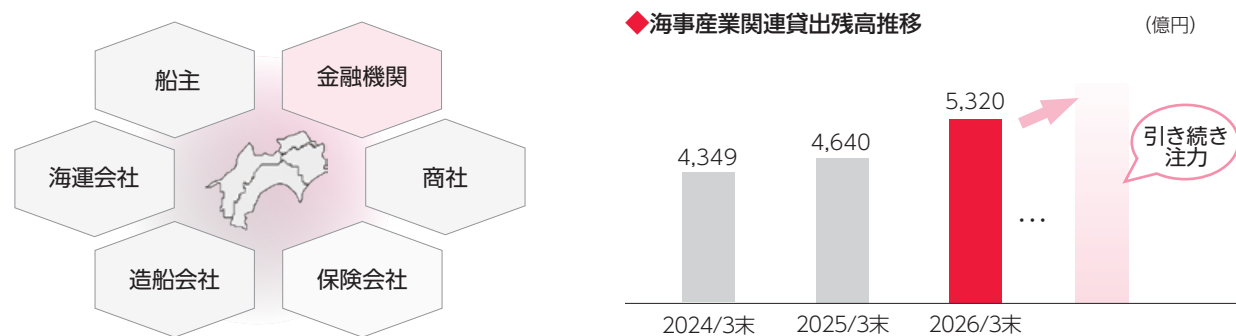
日本企業とベトナム企業をつなぐビジネス支援が現地社会への貢献として高く評価され、HBCVがベトナム消費者保護庁及び文化経済研究所より表彰を受けました。



※ベトナムに進出する外国直接投資 (FDI) 企業の中から、経済や雇用、社会貢献などへの取組みを総合的に評価し、特に優れた企業20社に贈られるもの

### シップファイナンス

地元瀬戸内地域は世界有数の海事産業の集積地であり、「海事クラスター」の一角として、古くから船舶ファイナンスに注力し、船主・造船業をはじめ海事産業のお客さまと深い関係を築いています。



### Focus ! 信頼を礎に、金融の面から海事産業を支える

当行のシップファイナンスの強みは、長年にわたり築いてきた船主の皆さまとの強固な信頼関係です。市況の好不況を問わず船主の皆さまに寄り添い、経営パートナーとしてともに歩んできたこの姿勢は、当行の揺るぎない競争優位の確立につながっています。一方で、近年はカーボンニュートラルへの対応や地政学リスクの高まりなど、船主の皆さまが抱える経営課題は複雑さを増しており、海事産業を取り巻く環境は大きな変革期を迎えています。今後とも揺るぎない信頼を礎に、皆さまの積極果敢な投資やチャレンジに金融面からしっかりと応えてまいります。



-マテリアリティに基づく事業展開-

## 人生100年時代への対応

### 個人戦略

▶ 基本テーマ3 | 地域経済成長に挑戦



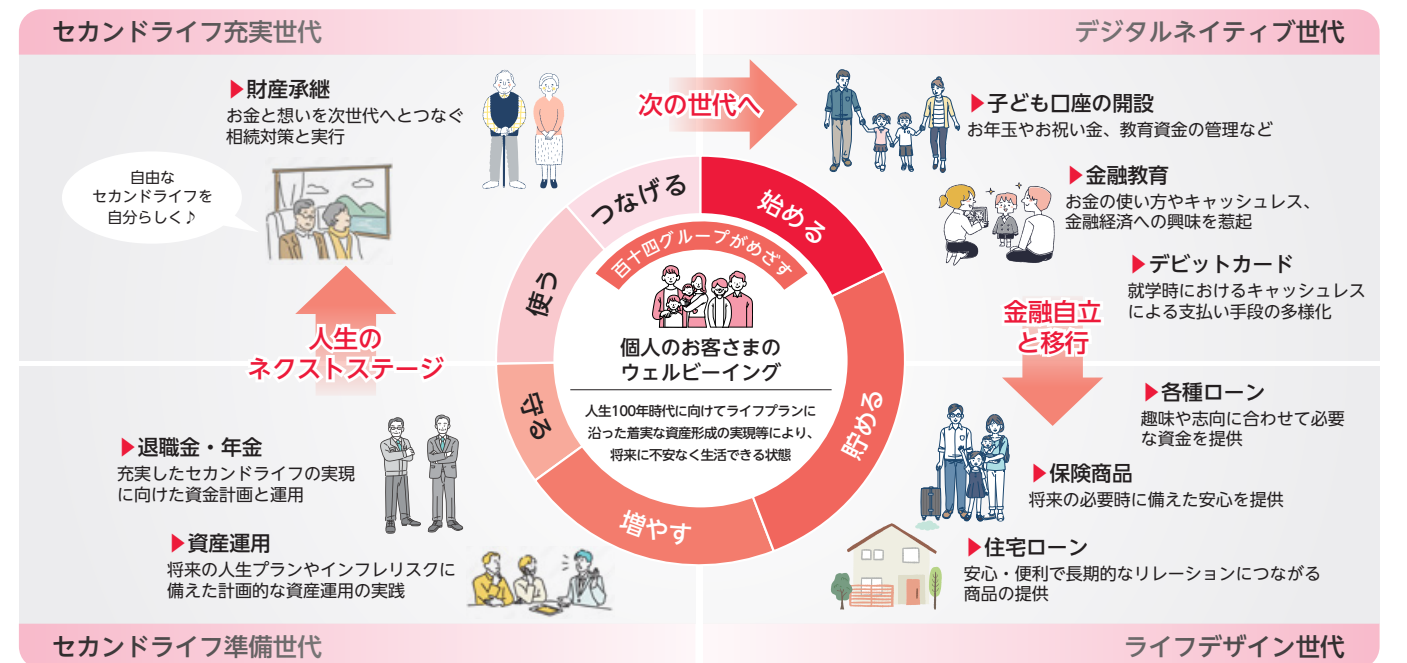
リテール推進部長

二川 真哉

お客さまの人生のあらゆる節目に寄り添い、世代を超えた深い信頼関係を築くことで、顧客生涯価値の持続的な向上をめざします。金融教育・住宅ローン・資産運用・財産承継にわたる包括的な金融サービスをシームレスに提供し、お客さまの人生全般を一貫して支えてまいります。一人ひとりが自分らしい豊かな人生を歩めるよう、ライフプランに真摯に向き合い、ともに未来を切り拓く。それが私たちの変わらぬ使命です。個人のお客さまの笑顔と、より豊かな生活の実現に向け、組織一体となって挑み続けてまいります。

### 基本方針

個人のお客さまを4つのセグメントに分類し、ライフステージに応じた金融サービスを提供します。資産形成・運用・次世代への承継を通じて個人のお客さまのウェルビーイングを実現し、世代をつなぐリレーションの構築により顧客生涯価値の最大化をめざします。



### デジタルネイティブ世代 ー始める～貯めるー

新たな価値観と行動様式を持つ「デジタルネイティブ世代」に向けて、早い段階から金融・経済に関する正しい知識を習得し、金融やキャリアに関するリテラシーを育むための教育活動に積極的に取り組んでいます。

併せて、子ども口座やデビットカードをはじめとする多様な金融サービスを通じて、地域を担う次世代の金融自立を力強く支援してまいります。



職場体験会の風景 (岡山県内小学校)

